

## ディーセント・ワークをつくる、届ける、広げる ——次代に向けて、働き方を提案する!

わたしたちが目指す!「ディーセント・ワーク」についての確かな情報を届け、ともに「働き方を考える」「働き方を変える」「働き方をつくる」を考え、そして提案。その輪を拡げていきましょう。

### 第1回/テーマ

## 女性ならではの労働問題を考える ——歴史を振り返り、今の課題を取り上げる。

男女雇用機会均等法、パートタイム労働法などの課題やさまざまなハラスメントなど、女性ならではの労働問題を取り上げ、その歴史と現在の課題についてトーク。その後、ワールドカフェで一人ひとりの思いと考えを表し、全体でディスカッション、そして提案へ!

日時: 2016年2月6日(土) 午後1時~4時30分

会場: ウイルあいち セミナールーム1・2 参加費: 500円

講師: 大脇雅子 弁護士、元参議院議員/運動家として、一人の女性として、労働分野における女性差別との闘いを継続。

坪由美子 弁護士/マタハラ問題を軸に、「どんなステージでも生き生きと人間らしく働き続けられる職場改革」を目指す。

2005年~日本マクドナルド店長「名ばかり管理職」事件担当、2013年~マタハラNetを立ち上げ以来サポート。現在、「かえせ★生活時間プロジェクト」発起人として、「育児コアタイム」「生活コアタイム」を提唱。

ディーセント・ワークとは「働きがいのある人間らしい仕事」です。参画プラネットは惑星プロジェクト(名古屋男女平等参画推進センター「つながれっとNAGOYA」指定管理者事業)を8年間にわたって運営し、「新しい働き方」を構築しました。そのプロセスで、つねにディーセント・ワークと向き合う機会をもち、実績を重ねてきました。さて、これからは…ディーセント・ワークを社会に広げ、定着するプロジェクトへ。わたしたちは明日へ、舵をきって進みます!

### 第2回/テーマ

## ディーセント・ワークをつくる、届ける、広げる ——次代に向けて、働き方を提案する。

雇用・労働に関する議論を人権の視点で!ディーセント・ワークについて学びを深めるために…トークを実施。その後、ワールドカフェで参加者の思いと考えを引き出し、全体でディスカッション、そしてアクションへ!

日時: 2016年3月5日(土) 午後1時~4時30分

会場: ウイルあいち セミナールーム1・2 参加費: 500円

講師: 西谷敏 大阪市立大学名誉教授/『人権としてのディーセント・ワーク』(旬報社、2011年)著者。

憲法が国民に基本的人権として保障する「人間らしい仕事」—「ディーセント・ワーク」について執筆。

和田肇 名古屋大学教授/『労働法』(日本評論社、2015年)編著者。労働法の理念である「労働者の権利や労働条件を保護すること」を労働法のレゾンデートル(存在意義・価値)として執筆。

ILO(国際労働機関)は1999年に「今日におけるILOの最優先目標は、すべての男性と女性が、自由、公正、保障そして人間の尊厳という条件が満たされたディーセントで生産的な仕事を得られるよう促進することである。」と宣言しました。

(主催: 特定非営利活動法人 参画プラネット 助成: きんとう基金)

申込み/問い合わせ: 特定非営利活動法人 参画プラネット

「わたしたちがつくる!ディーセント・ワーク」プロジェクト事務局

TEL・FAX 052-203-5171 E-mail info@sankakudo.net